



### ● 会長挨拶

会長 小野 徹君

今日は、松韻さんにお邪魔しての「お花見」です。この会長が、庭を実によく手入れをさせていただいて、楽しませてくれています。残念ながら、外はまさに「菜種梅雨」で、せつかくの花見もままならない状態が続いていますが、「月に叢雲 花に風」で、思い通りにはなりません、そうした天気でも楽しんでしまおうというのが、日本人ですね。

先週まで、NHK BSプレミアムで『京都人の密かな愉しみ』というドラマをやっていて、一見さんには分からない京都の生活文化の奥深さを、京都人の視点から、ドラマ仕立てで描いていました。それを見ていたら、――「十五夜とか十三夜には、ちょっとくらい雲が出ていた方が風情がある」というのが出てきました。なるほどですね。実に奥深いものです。日本人の感性は凄いですね。四季折々の移り変わりを愛でる。しかも、見えない月や、散ってしまった桜に思いを馳せる日本人の感性は凄いです。十五夜を愛でたのは中国だけけれど、十三夜は日本人独自の物ですね。雨を愛で、雪を愛で、枯葉を愛でるのも、柳の芽吹き愛でるのも、虫の音を楽しむのも、感性がなければだめ。

そもそも、日本人の「感性」の集合体である「文化」って、面倒くさいものですが、私は、山岡さんも一緒でしたが、「何とか三島に文化を根付かせよう」と、村上信吾さんの「市民サロン」に参加しましたが、文化の前提となる「感性」というものは、じっとして、待っていて得られるものじゃありませんね。日々、季節の小さな変化を感じ、月の満ち欠けを愛でて、鍛えていかないとだめですね。

皆さんには既に、ここの佐野美術館のミュージッククラブに入って、応援をさせていただいておりますが、もっともって、感性磨きに精を出し、花の咲く前から花の後、見えない桜にまで思いを馳せ、楽しんでいきましょう。

なお、入会したてで転勤になってしまった静銀の溝口さんから、お詫びにということでお酒をいただきました。こういった感性も「日本人」ですね。というわけで、今日も日本人として、楽しんで参りましょう。

### ● 出席報告

	出席総数	出席率	
今回	32/42	76.19%	会員総数:43名

<欠席者>

・浅倉君 ・石井君 ・小沼君 ・河田君 ・古口君 ・齋藤君  
・佐藤(良)君 ・瀬川君 ・宮内君 ・山本君

### ● 幹事報告

幹事 星合義弘君

・3月29日に川奈ホテルにて伊東RC創立70周年記念式典が開催されました。当クラブからは堀内ガバナー補佐、山田ガバナー補佐事務局、小野会長、私の4名が出席しました。

・本日はお花見例会です。親睦活動委員会の皆様、よろしくお願ひします。

・次回例会は4月8日通常例会で、石井 真人君の卓話です。例会終了後理事・役員会を行います。



クラブ会長指針

(Our)  
「Enjoy (Your) Rotary Life」

RI会長 フランチェスコ アレッツォ

UNITE FOR GOOD

## お花見例会



## スマイルBOX

### ●山岡修一君

南三陸町内に植えた河津桜200本が順調に育ち、きれいに咲いていました。東北通いは90回、85才の限界かと感じるようになりました。



## ROTARY NEWS 世界で活躍する行動人

### メキシコ

10月にメキシコを襲った大規模洪水と土砂崩れから数時間後、ロータリー会員は対応を開始しました。甚大な被害を受けたポサリカでは、ロータリークラブとローターアクトクラブの会員が住民を安全な場所へ避難させ、道路を覆った泥を除去し、家屋を回ってがれきを撤去しました。この活動では、第4185地区内のクラブのほか、近隣や海外の地区からも支援が寄せられました。ポサリカ・ロータリークラブは非営利団体プラネット・ウォーター財団と連携し、最も深刻な被害を受けた地域に4基の給水塔と給水所を設置。そのほかの地域にも安全な水を供給しました。また、ワールド・セントラル・キッチンとも連携し、温かい食事を提供しました。しかし、依然として生活再建のために支援が必要となっていると、会員のペペ・バディージョさんは訴えます。「小さな日用品から寝室に至るまで、あらゆるものが破壊されてしまいました」

